

令和元年 第4回鴻巣市臨時教育委員会 会議録

日 時 令和元年7月25日(木)
午後1時3分から午後1時29分
場 所 鴻巣市役所本庁舎 302会議室

○出席者

(教育委員)

議長	教育長	武 藤 宣 夫
	教育長職務代理者	石 原 完
	委員	丸 山 まゆみ
	委員	中 山 裕 子
	委員	斉 藤 敬

(事務局職員)

教育部		
参与		野 本 昌 宏
学校支援課長兼教育支援センター所長		上 岡 勝
学校支援課指導主事		榎 本 泰

書記

教育総務課副課長	藤 平 健 司
教育総務課主査	遠 藤 美 穂

○議題

(議案)

第60号 埼玉県第七採択地区教科用図書採択(案)について

○議事顛末

議 長 午後1時3分、令和元年第4回臨時教育委員会の開会を宣言する。

本会議の会議録署名委員は、私と石原教育長職務代理者を指名します。議案に入る前に令和元年7月11日付けで「教科書(小学校、道徳)の採択を考える会」より請願の提出がありました。請願の取扱いについては、会議の10日前までに受理したものを、直近の定例教育委員会に取り上げることとなっておりますので、8月6日に開催される第8回定例教育委員会で取り上げることになりますが、内容が教科書採択であるため、8月6日の時点では、すでに教科書採択は終了しております。したがって、今回の請願については、要望書として情報提供をさせていただきます。なお、「教科書(小学校、道徳)の採択を考える会」には、了承をいただいております。本日は、臨時教育委員会のため、月例報告は、ございません。議案第60号「埼玉県第七採択地区 教科用図書採択(案)について」を議題とします。

石原教育長職務代理者 よろしいですか。第七採択地区の採択会議に行かせていただきましたので概略を説明させていただきます。桶川市の東公民館で2日間にわたり行われました。出席者は、各市町の教育長、それから教育委員を代表してほとんどが教育長職務代理者でした。8名が採択委員となりまして、調査委員の報告を聞きながら各市町が推薦した教科書について調査委員の報告を基に、8人の委員で調査委員に対する質問や私たち委員同士でさまざまな協議をして今日出されている採択案となりました。

議長 それでは、担当課より説明をお願いします。

学校支援課長兼教育支援センター所長 議案第60号 埼玉県第七採択地区 教科用図書 採択(案)について、資料に基づき説明する。

議長 ただいま、担当課より説明がありました。この採択案につきまして、質疑等ありましたらお願いします。

斉藤委員 小学校の採択についてですが、はじめて採択をした小学校の英語の教科書は、開隆堂出版となっていますが、調査員の報告の中で何か特筆すべきことがあれば教えていただけますか。

学校支援課長兼教育支援センター所長 調査員の報告では、小中連携を意識した内容になっており、語順、過去形、単数・複数形など、中学校でどのような学習をするのかイメージを持ちやすいように工夫されていること。また、CAN-DOマップがあり、英語を使って何ができるようになったかを、系統立てて一覧にし、確認しやすくしていることを特徴として挙げておりました。また、巻末に「文字になれよう」というコーナーが設けてありまして、1時間分を3項目に分けているので短時間学習いわゆるモジュールにも対応しているといった特徴につきましても報告されておりました。

議長 ほかにございますか。

丸山委員 小学校の採択についてですが、鴻巣市では、各教科の推薦教科書を複数挙げたと思いますが、他の市町は、どのような状態でしたでしょうか。

学校支援課長兼教育支援センター所長 他市町でも、本市同様に各教科の推薦教科書を2つ3つ挙げておりました。また、全ての市町で複数の教科書を推薦しておりましたが、どれかが大きく抜きこんでいるという状態ではなく、各市でそれぞれの推薦の視点を明確に持ち、そのなかで第一推薦等を示しておりました。

議長 ほかにございますか。

中山委員 今、どの市町も第一推薦を示していたということですが、各市町の第一推薦は、教科によって意見が一致したり割れたりしたと思いますが、どのような状態でしたのでしょうか。

学校支援課長兼教育支援センター所長 多くの教科につきましては、4市町で第一推薦が一致しておりました。しかし、いくつかの教科において意見が分かれていたもの、4市町で全く意見が一致しなかったものもありました。しかし、各教科によって第一推薦の状態は様々ではありましたが、協議を行い第七採択地区の採択案として選定されました。

中山委員 4市町で全く一致しなかった教科は、何の教科でしたか。また、どのように協議が行われ、最終的に選定されたのでしょうか。

学校支援課長兼教育支援センター所長 第一推薦が全く一致しなかったものにつきましては、生活でした。鴻巣市では、大日本図書、啓林館、教育出版の3社、北本市では、まず光村図書、日本文教、学校図書の3社を挙げ、当日、選定の場で、教育出版を加えた4社、桶川市では、啓林館、東京書籍、教育出版の3社、伊奈町は、東京書籍、教育出版、啓林館の3社を推薦しました。協議の中では、どの発行者の教科書においても教科の特性に応じた研究が十分にされている内容であるという意見が交わされるなか、生活科の目標や育成すべき資質、能力を分析し、それらを独自に6つの力として明確に示していること、家庭環境への配慮などといった点で、教育出版が第七採択地区の採択案として選定されました。

議長 ほかにございますか。

斉藤委員 中学校の教科書の採択で、各教科で特に話題にのぼったことがありましたら教えていただけますか。

学校支援課長兼教育支援センター所長 中学校につきましては、新学習指導要領のねらいを意識できる内容であるのかという点や資料の鮮明さ、安全への配慮といった点について、各委員から質問が出ておりました。新学習指導要領のねらいを意識できる内容であるのかという点においては、各社とも、その視点がちりばめられており、主体的、対話的で深い学びの実現を目指せる構成になっているとの意見が報告されておりました。また、資料の鮮明さについても各社ともそれぞれに工夫されているとの報告がありました。安全面への配慮につきましては、理科や技術で話題に上がりました。各調査員からは、注意を喚起するマークがあったり、また、資料や図などで子供たちにわかりやすく説明されていたり、十分な配慮がされているとの報告がありました。

丸山委員 中学校について、各市町の推薦はどのようなものであったのでしょうか。

学校支援課長兼教育支援センター所長 各市町から推薦された採択案は、すべての種目で同じ発行者でありました。また、各教科の調査員による研究報告や使用実績からも特段問題ないとの意見でございました。そのため、すべての種目で全会一致での選定となりました。

石原教育長職務代理者 中学校は、今年1年しか使わないです。去年採択しましたので、去年のままで良いというような各市町の意見がほとんどでした。来年また、学習指導要領の関係で、採択会議を行って変わるものですから、他の会社が良いというのは、ほとんどありませんでした。

議長 ほかにございますか。

議長 それでは、第七採択地区の協議会で選定した教科書の発行者について確認をさせていただきます。

まず、小学校から確認いたします。

国語につきましては、光村図書出版
書写につきましては、光村図書出版

社会につきましては、東京書籍
地図につきましては、帝国書院
算数につきましては、東京書籍
理科につきましては、教育出版
生活につきましては、教育出版
音楽につきましては、教育芸術社
図画工作につきましては、開隆堂出版
家庭につきましては、開隆堂出版
保健につきましては、学研教育みらい
外国語につきましては、開隆堂出版
道徳につきましては、学研教育みらい
続いて、中学校について確認をいたします。
国語につきましては、光村図書出版
書写につきましては、光村図書出版
社会（地理的分野）につきましては、東京書籍
社会（歴史的分野）につきましては、東京書籍
社会（公民的分野）につきましては、東京書籍
地図につきましては、帝国書院
数学につきましては、東京書籍
理科につきましては、教育出版
音楽（一般）につきましては、教育芸術社
音楽（楽器合奏）につきましては、教育芸術社
美術につきましては、開隆堂出版
保健体育につきましては、大修館書店
技術・家庭（技術分野）につきましては、開隆堂出版
技術・家庭（家庭分野）につきましては、開隆堂出版
外国語につきましては、開隆堂出版

ということで、第七採択地区採択協議会において採択案が決定しておりますので、ご承認いただけますでしょうか。

各 委 員 (了解)

議 長 それでは、第七採択地区採択協議会で選定されました、令和2年度使用教科用図書採択案について、すべて承認ということになりましたので、第60号議案についてはこれで審議を終了いたします。ここで、担当課より発言の申出がありますので、これを許可します。

学校支援課長
兼教育支援センター所長

ありがとうございます。今後の手続きですが、本日の承認をもちまして、鴻巣市教育委員会の採択結果として、採択協議会会長宛に報告させていただきます。第七採択地区の4市町すべてにおいて、この第七採択地区の採択案が承認され、採択されたことが確認されますと、第七採択地区の採択結果として県へ報告されます。

議 長 よろしいでしょうか。

議 長 他に質問等のないことを確認し、本委員会を午後1時29分に閉会する。